

**namco**

**ドラゴンセイバー説明書**

株式会社ナムコ

# 目次

1. 仕様	1
2. 注意事項	1
3. 調整	1
(1) PCボードの接続	1
(2) コントロールパネルの接続	1
(3) テストモード	2
(4) ゲーム料金などの切り換え	2
・ゲームオプション設定表	3
4. PCボードの説明	4
(1) オプションスイッチ	4
(2) 調整用ボリューム	4
5. PCボードコネクタ表	5
6. 遊び方	6
(1) ゲーム説明	6
(2) 画面説明	6
・ステレオ対応キャビネットへの接続	7
(1) ステレオ/モノラル切り換え	
(2) スピーカへの接続	
・ヘッドフォン出力	7
・指定コネクタ	7

本機を無断で改造した場合は一切責任  
を負いかねます。

## 1 仕 様

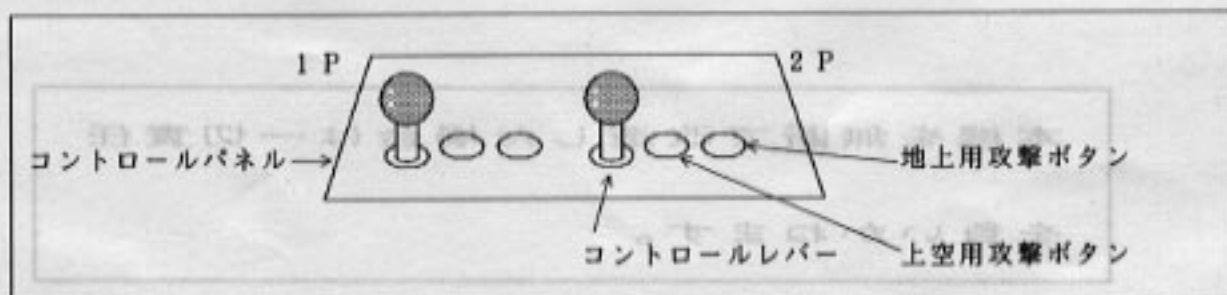
(1) ゲーム名称	ドラゴンセイバー
(2) コントロールパネル	片側 2 P 仕様
①コントロールレバースイッチ	2 (1 P、2 P 各 1)
②ボタンスイッチ	4 (攻撃用ボタン：上空用 1、地上用 1；1 P、2 P 各 1)
(3) PC ボード	システム II
(4) PC ボードサイズ	310 × 340 mm (VIDEO-PC ボード) 310 × 370 mm (CPU-PC ボード)
(5) エッジコネクタ	JAMMA 規格 (56P 1.27mm ピッチ 3.96mm 幅)
(6) モニターの向き	タテ

## 2 . 注 意 事 項

- (1) PC ボードの取り付け、取り外しの際には、必ず、キャビネットの電源を切ってください。
- (2) エッジコネクタは JAMMA 規格適合品を必ずお使いください。PC ボードのエッジ部を削る等の改造は故障の原因となります。また、代品交換による修理の対象外となります。
- (3) PC ボードの修理は購入先でいたしますので、テスターなどによる導通検査は絶対にしないでください。
- (4) PC ボード上に異物が乗っていたり、ほこりがかかっていたりすると故障の原因となりますので、PC ボード上はいつもきれいにしておいてください。  
PC ボードを輸送するときには、スポンジやエアキャップなどで包み、ダンボール箱に入れて直接外力がかからないようにしてください。

## 3 . 調 整

- (1) PC ボードの接続  
PC ボードをキャビネットのコネクタに接続します。(P 5 : PC ボードコネクタ表 参照)  
必ず、キャビネットの電源を切ってください。  
※本機は、ステレオ対応のキャビネットで使用すると、ステレオ効果を楽しむことができます。  
(P 7 : ステレオ対応キャビネットへの接続 参照)
- (2) コントロールパネルの接続  
下図を参考として、攻撃用ボタン (上空用 1、地上用 1) を接続してください。  
(P 5 : PC ボードコネクタ表参照)

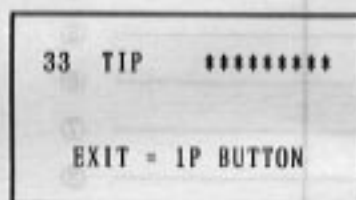


### (3) テストモード

本機にはセルフテスト機能があります。また、5種類のテストモード画面でゲーム料金などの切り換えと、各部のテストが行えます。

#### ① セルフテスト

セルフテストは、電源投入時に自動的に数秒間行われます。PCボードに異常がなければモニターにゲーム画面が表示されます。



と表示された場合

(※ \*\*\*は、エラーによって表示が異なります。)

- 1Pボタンを押すと、ゲーム画面に戻ります。
- エラーが解除されない場合、または、電源投入のたびに上記表示が出る場合は、購入先もしくは、本説明書裏面に記載の連絡先までご連絡ください。  
(上記の表示は、ロム交換した場合にも表示されることがあります。)

#### ② テストモード

- (a) ゲーム画面時に、PCボード上のテストスイッチ(オプションスイッチの1番)を“ON”にするとテストモードとなり、モニターに「ゲームオプション画面」が表示されます。なお、通常はテストスイッチを“OFF”にしておいてください。(P4参照)

キャビネットのテストスイッチでもテストを行えます。(P5:PCボードコネクタ表参照)

- (b) 「ゲームオプション画面」でサービススイッチを押すと、「スイッチテスト画面」「サウンドおよび通信テスト画面」「クロスハッチパターン」「カラーテスト画面」の5種類のテストモード画面に順次変わります。

テストが終了したら、テストスイッチを“OFF”にしてください。どの画面からでも、ゲーム画面に戻ります。

#### (4) ゲーム料金などの切り換え(ゲームオプション設定)

ゲームオプション画面(P3:図1参照)でゲーム料金などの切り換えを行います。

- (a) ゲームオプション画面で赤い文字になっている項目が変更できます。
- (b) コントロールレバーの上下の操作で、切り換えられる項目(赤い文字)が①から④まで順次変わります。(④の次は①に戻ります。)
- (c) 項目内容の変更は、コントロールレバーの左右の操作で行います。
- (d) ゲームオプション設定表(P3:表1参照)に従って、切り換えてください。
- (e) 切り換えが終了したら、サービススイッチを押して、次のテスト画面に進んでください。テストが終了している場合は、テストスイッチを“OFF”にしてください。ゲーム画面に戻ります。

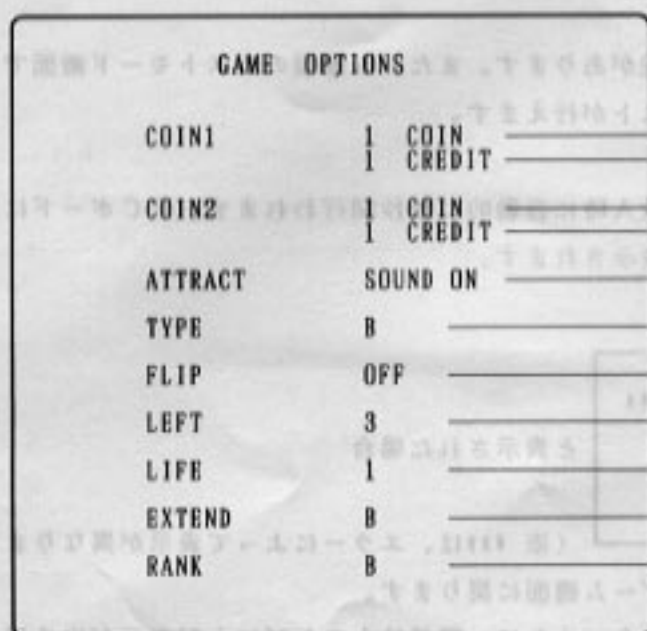


図1 ゲームオプション画面

表1 ゲームオプション設定表

(▶印は標準設定)

項目	内容	
①ゲーム料金 コイン1	コイン数	1~9 (出荷時は1)
	クレジット数	1~9 (出荷時は1)
②ゲーム料金 コイン2	コイン数	1~9 (出荷時は1)
	クレジット数	1~9 (出荷時は1)
③アトラクト音	▶ SOUND ON (音あり) SOUND OFF (音なし)	
④キャビネット (右図参照)	▶ B (タイプB) [切り換えはできません]	
⑤フリップ (1Pサイド)	▶ OFF (正) ON (逆)	
⑥ドラゴン数	1 ▶ 3 4	
⑦ライフ数	▶ 1 2 3 4	
⑧エクステンド	A 50,000 ▶ B 100,000 C 200,000 D なし	
⑨ランク	▶ A (やさしい) B (ふつう) C (ややむずかしい) D (むずかしい)	



#### 4. PCボードの説明

##### (1) オプションスイッチ

オプションスイッチの1番を“ON”にするとテストモードになります。

テストモードにして、ゲーム料金の切り換えなどを行います。(P2、3参照)

通常は全て“OFF”です。

表2 オプションスイッチ表

※太字は、出荷時の設定

項目	内容	1	2	3	4	5	6	7	8
テストスイッチ	ノーマル テストモード	<b>OFF</b> ON							

##### (2) 調整用ボリューム

出荷時に適正な状態に調整してあります。

特に支障がなければ、そのままお使いください。

##### ① 音量ボリューム

右へ回すと音量が大きくなります。

##### ② バランスつまみ (BAL)

ステレオ仕様の場合、左右の音量のバランスを調整します。

通常モノラル仕様のキャビネットの場合、Rへ回すと音が出ないことがあります。

中央の位置が標準です。

##### ③ 音質調整つまみ (BASS/TRBL)

このつまみを調整して好みの音質効果を得ることができます。

中央の位置が標準です。

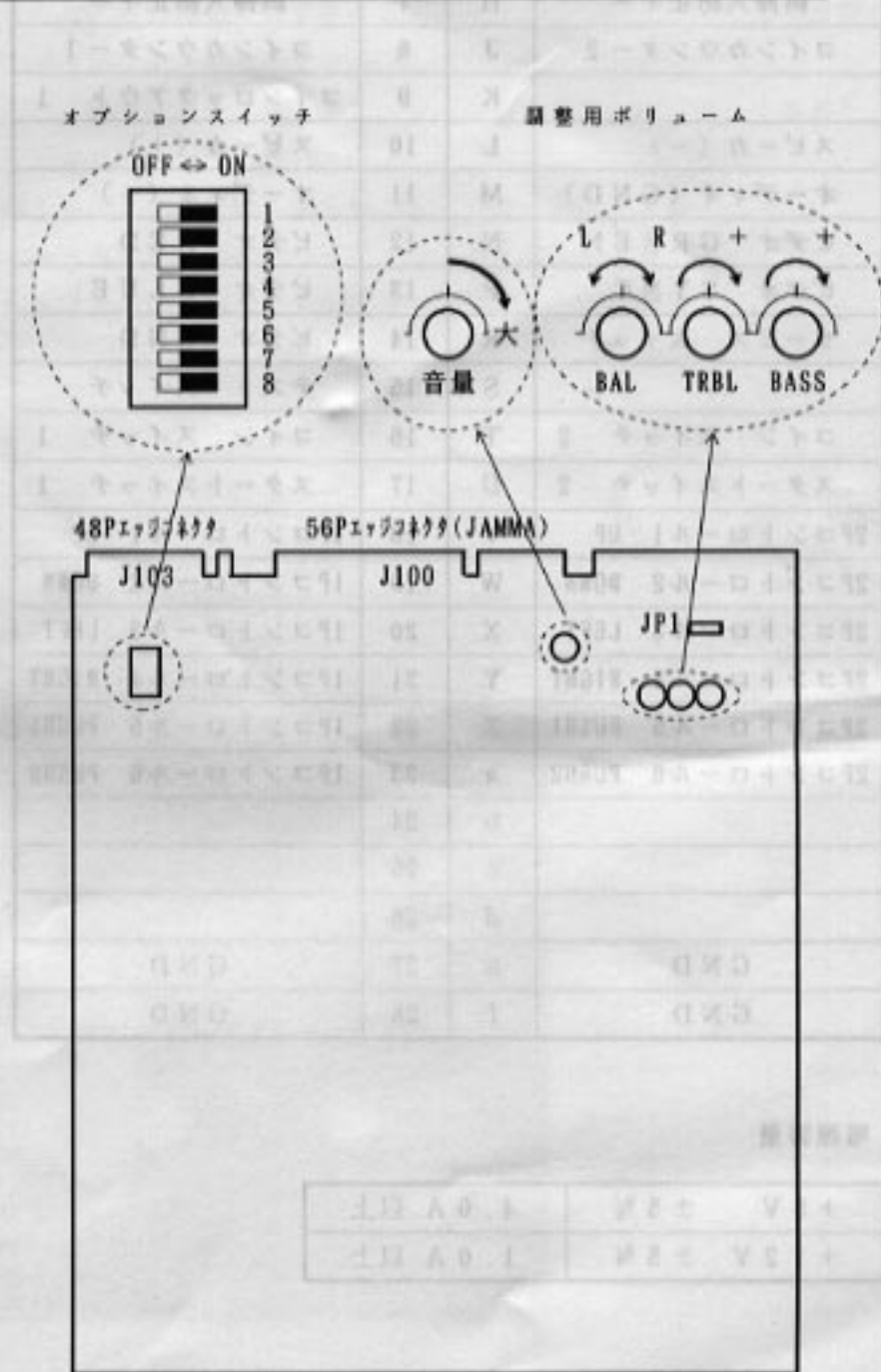


図2 CPU-PCボード

## 5. PCボードコネクタ表

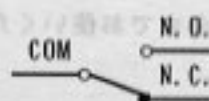
J100 56Pエッジコネクタ (3.96mmピッチ)

ハンダ面	端子番号		部品面
GND	A	1	GND
GND	B	2	GND
+5V	C	3	+5V
+5V	D	4	+5V
	E	5	
+12V	F	6	+12V
誤挿入防止キー	H	7	誤挿入防止キー
コインカウンター-2	J	8	コインカウンター-1
	K	9	コインロックアウト 1
スピーカ (-)	L	10	スピーカ (+)
オーディオ (GND)	M	11	オーディオ (+)
ビデオ GREEN	N	12	ビデオ RED
ビデオ SYNC	P	13	ビデオ BLUE
サービス スイッチ	R	14	ビデオ GND
	S	15	テスト スイッチ
コイン スイッチ 2	T	16	コイン スイッチ 1
スタートスイッチ 2	U	17	スタートスイッチ 1
2Pコントロール1 UP	V	18	1Pコントロール1 UP
2Pコントロール2 DOWN	W	19	1Pコントロール2 DOWN
2Pコントロール3 LEFT	X	20	1Pコントロール3 LEFT
2Pコントロール4 RIGHT	Y	21	1Pコントロール4 RIGHT
2Pコントロール5 PUSH1	Z	22	1Pコントロール5 PUSH1
2Pコントロール6 PUSH2	a	23	1Pコントロール6 PUSH2
	b	24	
	c	25	
	d	26	
GND	e	27	GND
GND	f	28	GND

### 電源容量

+5V	±5%	4.0A 以上
+12V	±5%	1.0A 以上

- 空欄のコネクタ部には、何も接続しないこと。
- ロックアウトソレノイド、コインカウンタの電源は、+12V。
- 各スイッチは、マイクロスイッチ等の N.O. 端子に、GNDは、COM 端子に接続する。



- 電源電圧は、±5%内で使用可能ですが、最良の状態でお使いいただくため、できるだけ指定電圧に近い電圧でお使いください。

## 6. 遊び方

### (1) ゲーム説明

- ・コントロールレバー（8方向）でドラゴンを操作し、敵を倒しながら先へ進みます。
- ・2P同時プレイ可能で、1P、2Pどちら側もゲーム途中からでも参加することができます。
- ・上空攻撃ボタン（内側）を押すと空中へ、地上攻撃ボタン（外側）を押すと地上へ攻撃することができます。
- ・上空攻撃ボタンを押し続けると連射し、約1秒間放していると気合いがたまり気合い弾を撃つことができます。気合い弾はどんなものでも突き抜ける貫通弾です。
- ・ゲームは9つのエリアで構成されています。各エリアにはボスがいて、ボスを倒すとステージクリアとなり、次のエリアへ進みます。
- ・ドラゴンが敵の弾に当たったり、敵の体当たりを受けると、ライフ数が減ります。ライフ数が“0”になるとミスとなり、ドラゴンが1匹減ります。  
（出荷時のライフ数は“1”、設定は変更可能 P2「ゲーム料金などの切り換え」参照）
- ・ドラゴンが全滅するとゲームオーバーです。
- ・地上にある卵を地上弾で割るか、点滅している敵を撃つとアイテムがでできます。
- ・ファイヤーアップアイテムを取ると、火力をパワーアップさせることができます。
- ・ドラゴンチェンジアイテムを取ると、5種類のドラゴンに変身することができます。

### (2) 画面説明

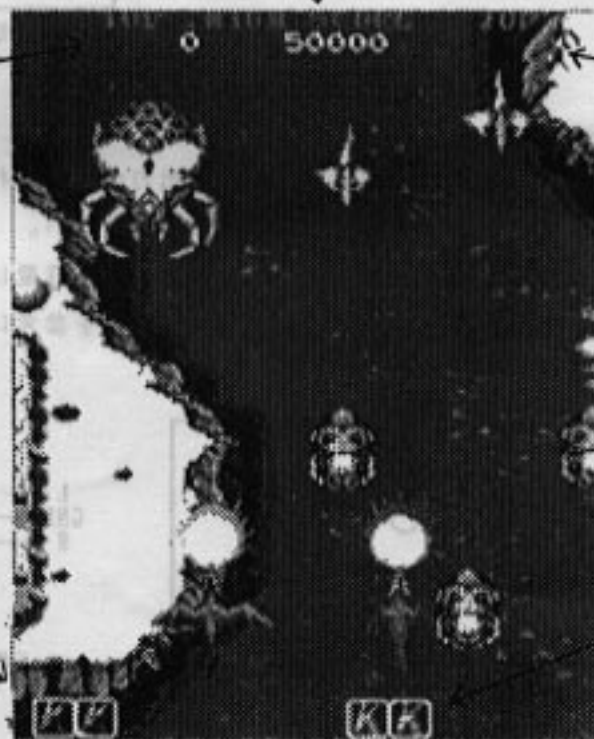
1Pスコア

0 50000

2Pスコア

1Pドラゴン残数

2Pドラゴン残数





## ステレオ対応キャビネットへの接続

本機は、当社製コンソレット筐体などのステレオ対応キャビネットで使用すると迫力のあるステレオ効果を楽しむことができます。

### (1) ステレオ/モノラル切り換え

PCボード上のステレオ/モノラル切り換え部品(JP1)をステレオの位置にします。



**<注意>**モノラル仕様のキャビネットで上記のようにステレオ仕様に切り換えると、左側の音しかスピーカから出力されません。モノラル側に切り換えてください。

### (2) スピーカへの接続

PCボードの56Pエッジコネクタ(J100)のスピーカ出力は、左(L)側出力です。左(L)側のスピーカに接続してください。

右(R)側スピーカは、PCボードの48Pエッジコネクタ(J103)のコネクタ表(表3)に従って接続してください。

表3 J103 48Pエッジコネクタ表

ハンダ面	端子番号	部品面
Rスピーカ(-)	A 1	B 1
ヘッドフォンR	A 2	B 2
	A 3	B 3
	A 4	B 4
	A 24	B 24

※空欄の端子には何も接続しないでください。

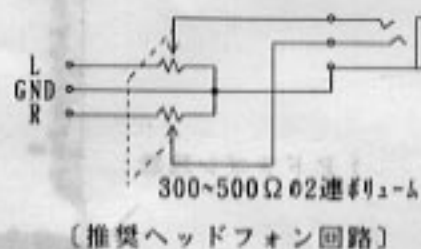
## ヘッドフォン出力

本機の48Pエッジコネクタ(J103)にはヘッドフォン用出力が用意されています。

コネクタ表(表3)に従って、ヘッドフォンを接続してください。

**<注意>**PCボード上の音量ボリュームでは、ヘッドフォンの音量は調整できません。

ヘッドフォンの音量の調整は推奨ヘッドフォン回路を参考にしてください。



## 指定コネクタ

48Pエッジコネクタ(J103)には立石電気製のXA2D-4801を使用してください。

©1990 NAMCO.  
ALL RIGHTS RESERVED

○メンテナンスは購入先もしくは下記へご連絡下さい。

- |                   |                          |               |
|-------------------|--------------------------|---------------|
| ○ナムコ 販売部販売管理課     | 〒146 東京都大田区多摩川 2-8-5     | ☎03(756)2311  |
| ○ナムコ サービスセンター     | 〒222 神奈川県横浜市港北区榑町 2-1-60 | ☎045(543)6701 |
| ○ナムコ 大阪 サービス スポット | 〒564 大阪府吹田市江の木町 20-10    | ☎06(338)6686  |

(CPU-PCB-F)

TIME	PCB-1/2	SIZE	PCB-3/4	TIME
10	10	10	10	10
20	20	20	20	20
30	30	30	30	30
40	40	40	40	40
50	50	50	50	50

## ドラゴンセイバー・キット説明書

—システムⅡ—

TIME	PCB-1/2	SIZE	PCB-3/4	TIME
10	10	10	10	10
20	20	20	20	20
30	30	30	30	30
40	40	40	40	40
50	50	50	50	50

「ドラゴンセイバーキット」をお買上げいただきましてありがとうございます。

この製品を正しくお使いいただくため、ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。

※このキットは、「システムⅡ」を『ドラゴンセイバー』に改造するためのものです。

## 1. キットの内容

キットには次のものが含まれていますので、よくお確かめください。

(不足している場合は、購入先へ連絡してください。)

- ①遊び方説明紙 \_\_\_\_\_ 2
- ②マニュアルステッカー \_\_\_\_\_ 1
- ③ゲーム説明書 \_\_\_\_\_ 1
- ④ROMセット \_\_\_\_\_ 1式 (ROMリスト参照)

## ROMリスト

(CPU-PCボード)

ROM名	PCBロケーションNo.	ROM名	PCBロケーションNo.	ROM名	PCBロケーションNo.
DO MPR0	11D	DO CHR0	11N	DO SHA	7N
DO MPR1	13D	DO CHR1	11P		
DO SPR0	11K	DO SND0	7J		
DO SPR1	13K	DO SND1	7G		
DO DAT0	13S	DO VOI1	3M		
DO DAT1	13P	DO VOI2	3L		

(VIDEO-PCボード)

ROM名	PCBロケーションNo.	ROM名	PCBロケーションNo.	ROM名	PCBロケーションNo.
DO OBJ0	5B	DO OBJ2	5D	DO ROZ	1A
DO OBJ1	4B	DO OBJ3	4D	192	5G

DO  
OBJ3

ROM名は、点線内の数字または文字の表示を省略しています。

システムⅡ 発売機種一覧 (1990年11月末時点)

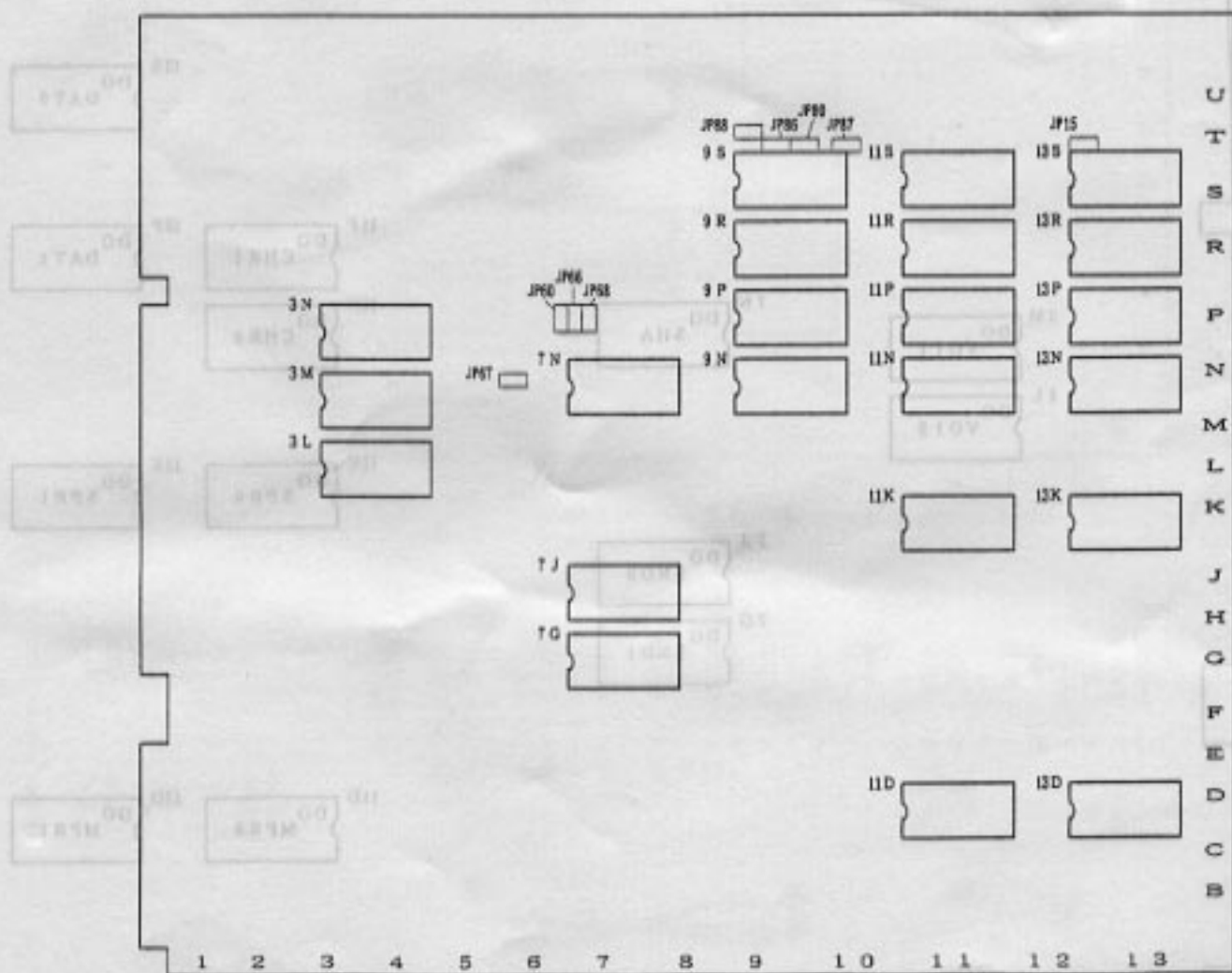
アサルト・オーダイン・未来忍者・フェリオス・ワルキューレの伝説  
 ファイネストアワー・バーニングフォース・マーベルランド・球界道中記

## 2. PCボードの改造方法

1. 電源を切ってゲームPCボードを取り出してください。
  - (1)電源プラグを抜きます。
  - (2)コネクタを外し、PCボードを取り出します。
  - (3)PCボードを平らな所に置きます。

※「システムII」は、(CPU-PCボード側、VIDEO-PCボード側)の両面のROM交換が必要です。ROM交換は片側ずつおこなってください。

2. CPU-PCボード上のROMを抜いてください。
  - (1)エッジコネクタのついているPCボードが、CPU-PCボードです。
  - (2)CPU-PCボードを上にして平らな所に置きます。
  - (3)PCボード上のほこりをエアか柔らかいハケなどで払い落としてください。
  - (4)図1の の位置にROMがあれば、すべて抜きます。(P4:ROMの抜き方 参照)

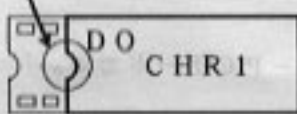


(CPU-PCボード) 図1

3. ROMを差し込みます。

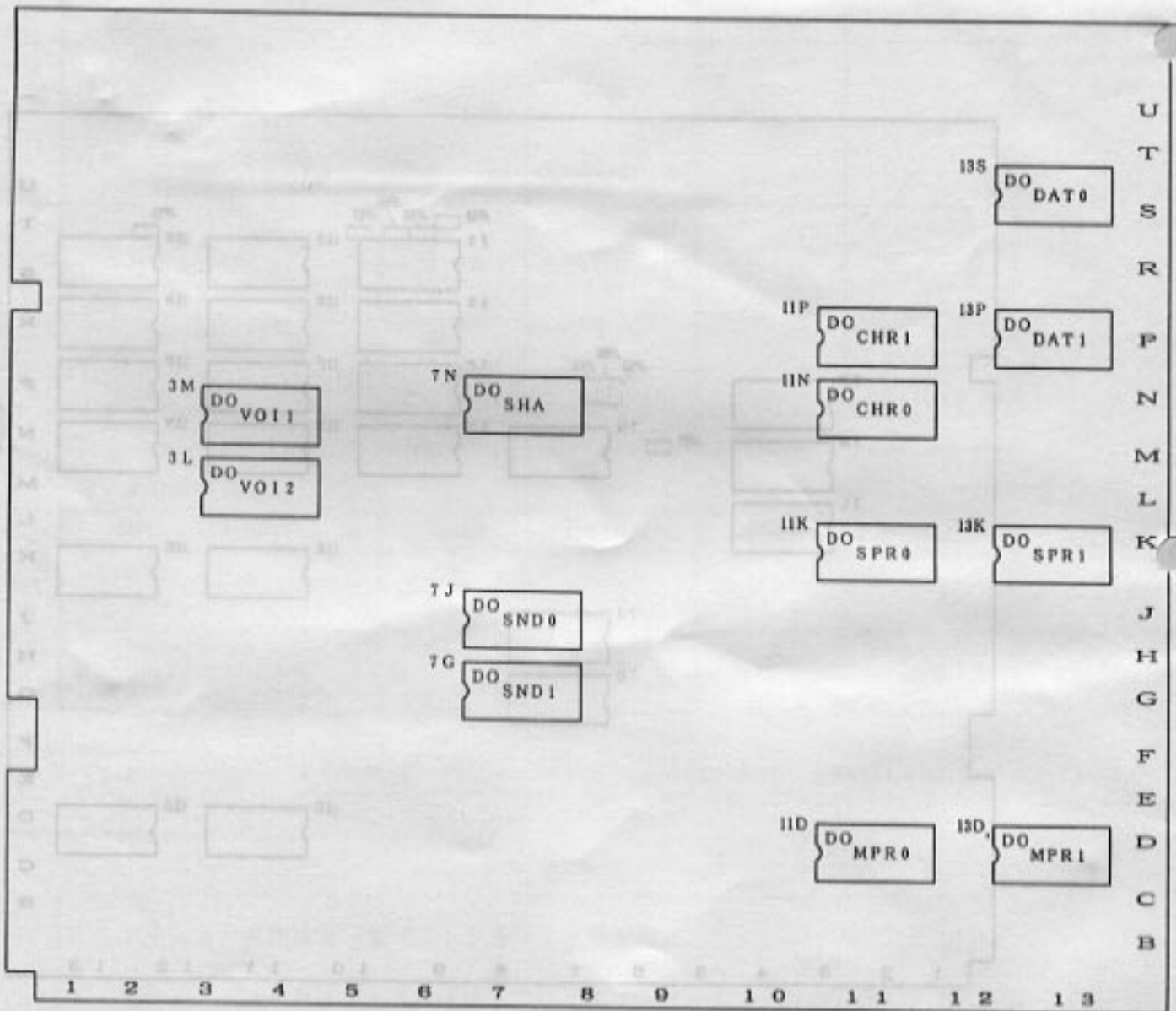
- (1) ROMに貼ってあるシール（または印字）と図3を参考にして差し込む場所を決めます。
- (2) ROMの向きに注意し、図2のようにICソケットの右端に寄せて差し込みます。
- (3) ROMの足を曲げないように確実に差し込んでください。

これが目印です。周りのICと同じ向きに差し込んでください。  
 逆向きに差し込んで電源を入れるとROMが破壊されます。注意してください。



ICソケットの右端にROMを寄せて、ROMの足を曲げないように差し込んでください。

図2




(CPU-PCボード) (図3)

4. VIDEO-PCボードのROMを抜いてください。

(1) VIDEO-PCボードを上にして平らな所に置きます。

(2) PCボード上のはこりをエアか柔らかいハケなどで払い落としてください。

(3) 図4の  の位置にROMがあれば、すべて抜きます。(下図: ROMの抜き方 参照)

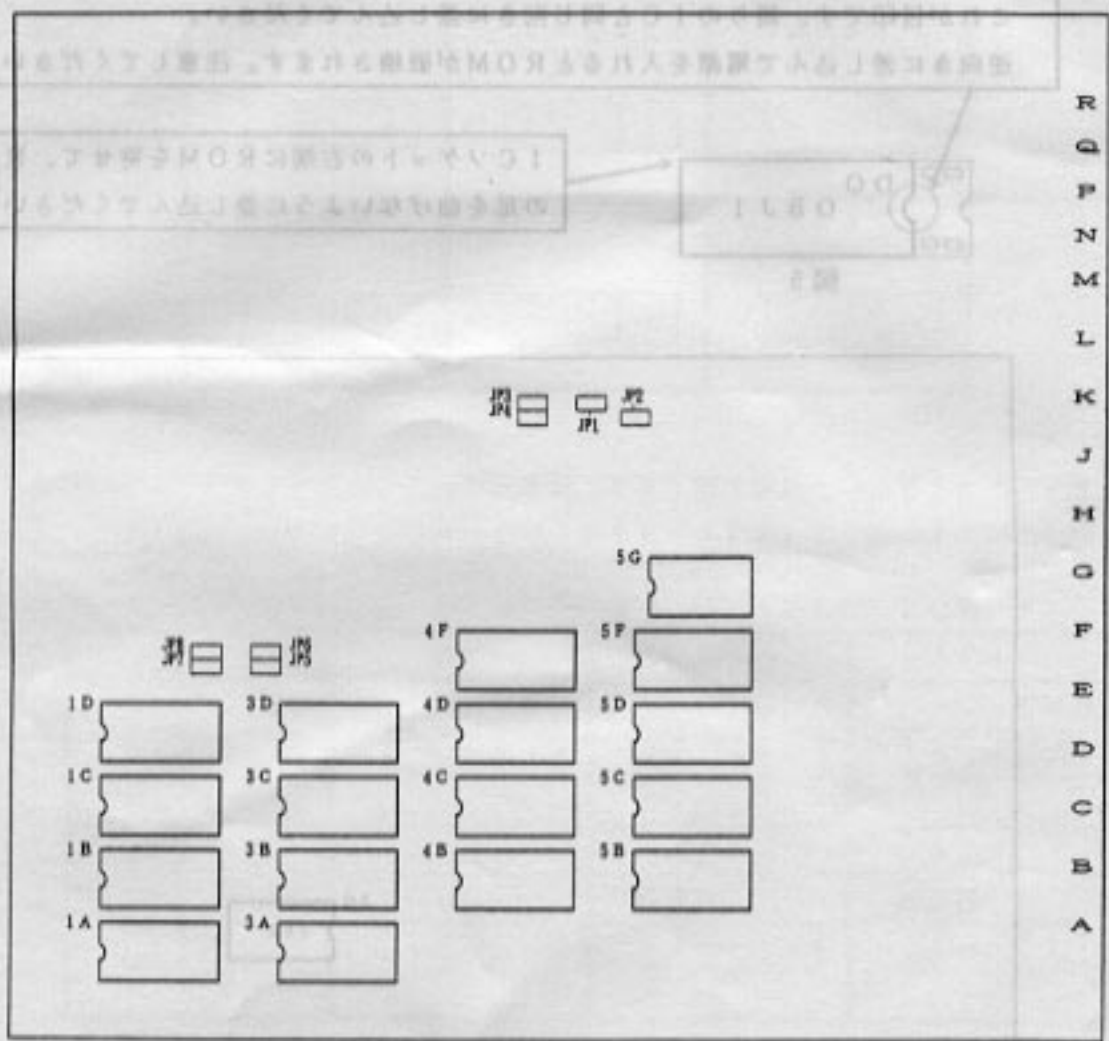


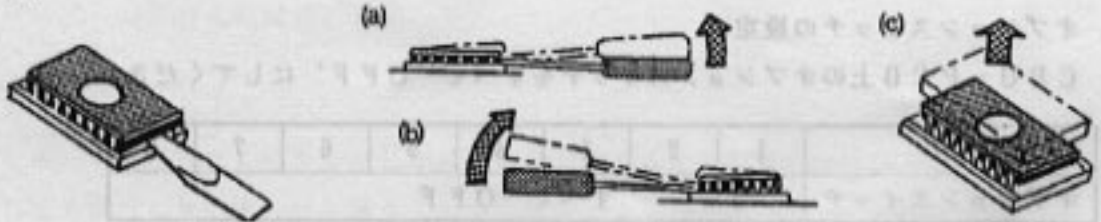
図4 (VIDEO-PCボード)

ROMの抜き方

- (a) ○ドライバーをROMとソケットの間に入れて持ち上げます。
  - (b) 片側が抜けたら、反対側も同じようにROMを持ち上げます。
  - (c) ROMがソケットから浮き上がったら、ていねいに抜いてください。
- ※ PCボード上のパターンをドライバーの先などで傷つけないように注意してください。

ドライバーの先がPCボードに触れないように注意すること。

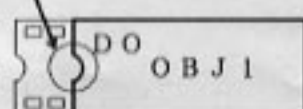
垂直に持ち上げる。



5. VIDEO-PCボードにROMを差し込みます。

- (1) ROMに貼ってあるシール（または印字）と図6を参考にして差し込む場所を決めます。
- (2) ROMの向きに注意し、図5のようにICソケットの右端に寄せて差し込みます。
- (3) ROMの足を曲げないように確実に差し込んでください。

これが目印です。周りのICと同じ向きに差し込んでください。  
逆向きに差し込んで電源を入れるとROMが破壊されます。注意してください。



ICソケットの右端にROMを寄せて、ROMの足を曲げないように差し込んでください。

図5

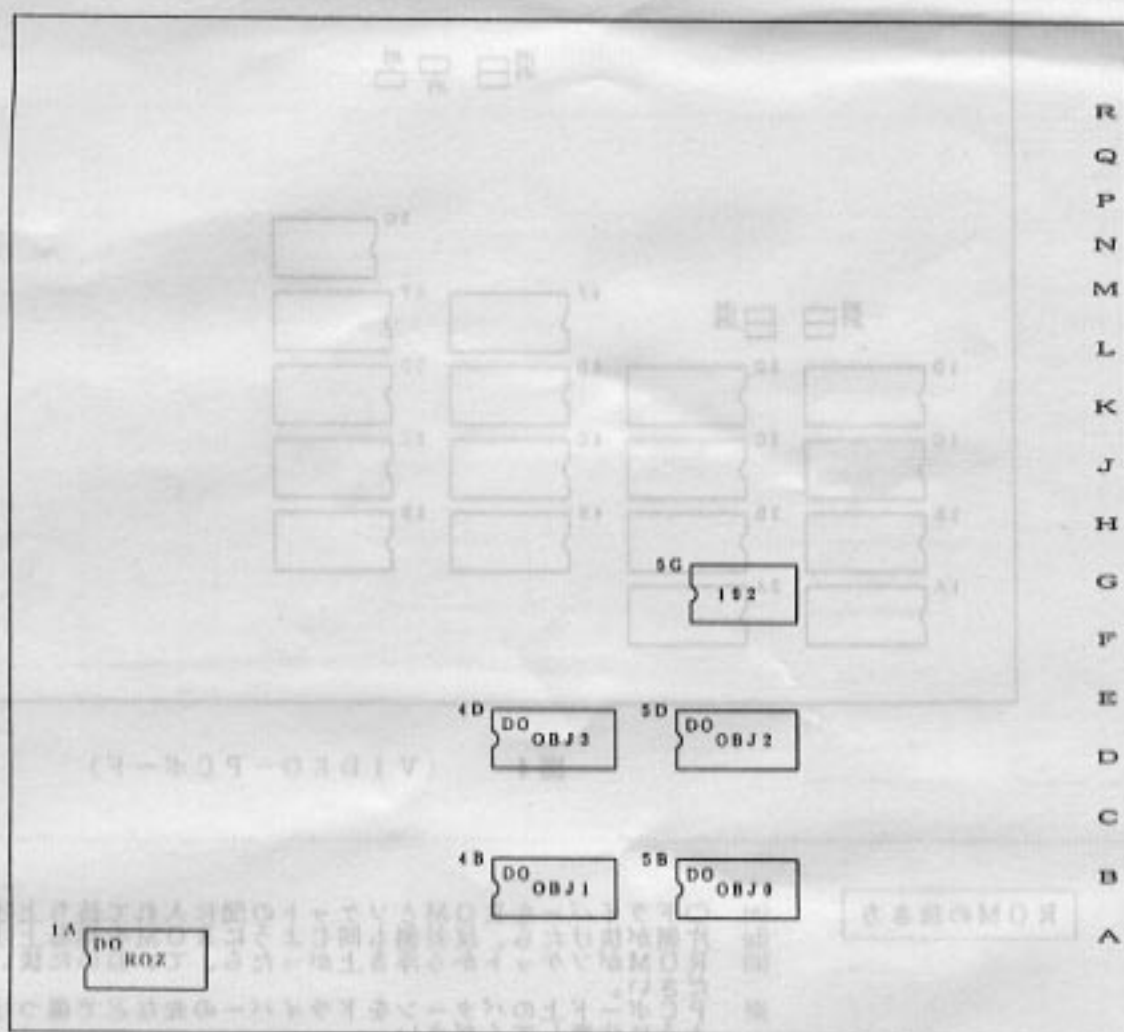


図6 (VIDEO-PCボード)

6. オプションスイッチの設定

CPU-PCB上のオプションスイッチをすべて 'OFF' にしてください。






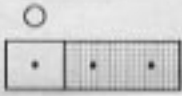



	1	2	3	4	5	6	7	8
オプションスイッチ	すべて OFF							



### 7. ジャンパー部品の切り換え









- (1) CPU-PCボード上のジャンパー部品 (P2: 図1参照) 「JP15」「JP60」「JP66」「JP67」「JP68」「JP80」「JP86」「JP87」「JP88」を下表のように切り換えます。

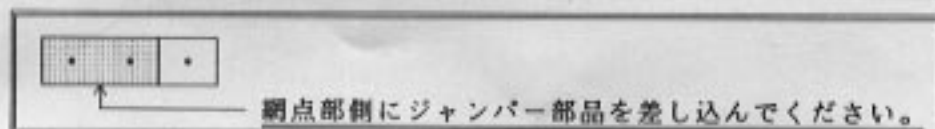
ジャンパー部品切り換え表 (CPU-PCボード)

JP15	JP60	JP66	JP67	JP68
				
JP80	JP86	JP87	JP88	
				

- (2) VIDEO-PCボード上のジャンパー部品 (P4: 図4参照) 「JP1」「JP2」「JP3」「JP4」「JP5」「JP6」「JP7」「JP8」を下表のように切り換えます。

ジャンパー部品切り換え表 (VIDEO-PCボード)

JP1	JP2	JP3	JP4
VCC 	VCC 	GND 	GND 
JP5	JP6	JP7	JP8
VCC 	VCC 	GND 	GND 



### 3. 動作の確認

- (1) PCボード上の不要な屑をエアか柔らかいハケなどで払い落としてください。
- (2) 交換したROMの場所と向きおよびジャンパー部品の切り換えをもう一度確認してください。
- (3) 2枚のPCボードのコネクタが正しく接続されているのを確認してください。
- (4) PCボードを筐体に戻し、コネクタの向きを確認してから電源を入れてください。
- (5) 正常にゲームが行えればOKです。

#### 動作しなかった場合

- ・PCボードを取り出してROMの場所やコネクタの接続をもう一度確認してください。
- ・それでも動作しない場合は、購入先もしくは裏表紙記載の連絡先へご連絡ください。

©1990 NAMCO,  
ALL RIGHTS RESERVED

○メンテナンスは購入先もしくは下記へご連絡下さい。

○ナムコ 販売部販売管理課 〒146 東京都大田区多摩川 2-8-5 ☎03(756)2311

○ナムコ サービスセンター 〒222 神奈川県横浜市港北区楠町 2-1-60 ☎045(543)6701

○ナムコ 大阪 サービス スポット 〒564 大阪府吹田市江の木町 20-10 ☎06(338)6686